

## 論文概略

論文タイトル	pressure ulcer risk of patient handling sling use
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 52 Number 3 Page 291
出版年	2015 年
支援機器	スリングリフト
分類(ISO9999)	12
試験相	4
研究仮説 (目的) の概要	記載なし
研究デザイン	群内比較 (自己対照)
障害・疾患	脊損
対象者・数	健常者 4 人
主要アウトカム	界面圧プロフィール画像
副次アウトカム 1	参加者の知覚 (アンケート)
副次アウトカム 2	
副次アウトカム 3	
副次アウトカム 4	
副次アウトカム 5	
統計学的検定	無
結果の概要	座位：スリングエッジに沿って最大、大腿肢面に高い圧力。臥位：仙骨前方、座骨結節、大転子。 知覚：不快感、痛みはエッジに位置

論文整理番号 162 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」  
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究  
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター